

## 企業と共に住みやすい町へ ～企業版ふるさと納税贈呈式～

株式会社構造計画研究所

企業版ふるさと納税の贈呈式が9月27日に役場で行われ、株式会社構造計画研究所(本社：東京都)の服部正太取締役代表執行役会長から目録が贈呈されました。町の地方創生への取り組みに対する支援に対し、金田町長から感謝状を贈呈しました。寄附金は大津町・まち・ひと・しごと創生総合戦略における地方創生事業に活用します。服部会長は「長年関わりのある大津町の役に立てばうれしいです。今後もコンサルティング面でサポートできるよう尽力したいです」と話しました。



株式会社構造計画研究所 服部正太取締役代表執行役会長(前列右側)

有限会社ウチダ

企業版ふるさと納税の贈呈式が9月27日に役場で行われ、有限会社ウチダ(本社：熊本市)の内田浩次代表取締役社長から目録が贈呈されました。町の地方創生への取り組みに対する支援に対し、金田町長から感謝状を贈呈しました。寄附金は大津町・まち・ひと・しごと創生総合戦略における地方創生事業に活用します。内田社長は「大津町の力になればと思い寄附したので、活用いただければうれしいです」と話しました。



有限会社ウチダ 内田浩次代表取締役社長(前列左から2番目)

## スポーツの森を遊びつくす！

ワンパクの森 ～ONE DAY PARK～ を開催

「ワンパクの森」が町運動公園で10月1日に開催されました。これは、肥後おおづスポーツ文化コミッション主催のイベントで、セグウェイやバブルボールなどのアクティビティスポーツのほか、剣道や居合、和太鼓など、武道・文化・スポーツを体験できるものです。約500人が参加し、子どもたちはスタンプラリー形式で会場を回りながら、さまざまなスポーツを体験しました。参加した子どもたちは「たくさん遊べた」「初めてのものばかり」と楽しんでいました。



子どもたちが体験しやすいように 剣道では風船割りや新聞切りなどを行いました

## より良い教育のために

教育委員再任

9月15日の町議会本会議で、教育委員として寺下早苗さん(引水)が再任され、10月2日に金田町長から辞令交付が行われました。教育委員会は町と意思疎通を図り、教育の課題やあるべき姿を共有しながら協議していきます。式の中で寺下さんは「子どもたちが夢を持てるように頑張りたい」と抱負を語りました。より良い教育のためよろしくお願いいたします。



今回再任された寺下早苗さん

## 100歳おめでとございます

令和5年度 百歳表彰巡回

※10月19日時点の内容を掲載しています。

町では100歳以上の方が51人(今年度迎える人を含む)います。今年度100歳を迎える22人に町からお祝いを9月26日に贈呈しました。また、内閣総理大臣から長寿達成の表彰状と記念品が贈られました。



## 熊本県代表として出場

若い経営者の主張発表大会に商工会青年部員が出場

商工会青年部主張発表大会の九州大会が9月13日に宮崎県で行われ、山本行政書士事務所の山本隆之さんが県代表として出場しました。主張発表大会とは、若手経営者・後継者としての資質向上を図り、青年部への帰属意識を高め、今後の青年部活動の活性化に資することを目的に実施されるものです。結果は、全国大会への切符は惜しくも逃しましたが、優秀賞を受賞されました。山本さんは「支えてくださった多くの皆さんに感謝しています」と話しました。



主張発表を行う山本隆之さん

## 台湾情勢を学び、企業活動に生かす

大津町企業連絡協議会・大津あけぼの会合同会員研修会

大津町企業連絡協議会と大津あけぼの会合同で会員企業向け研修会が9月29日に開催されました。「TSMC進出に伴う経済効果と台湾情勢について」をテーマに、(株)日本政策投資銀行九州支店の企画調査課の後藤明課長と小野敬一郎副調査役、台湾企業のホームズエピテックジャパン(株)の田口雄三社長から、半導体業界の動向や日本と台湾との違いについて講演があり、約70人の会員企業などが参加しました。



各講演者による半導体業界の動向や日本と台湾との違いについて講演を行う